

地球温暖化対策実施状況報告書

2020年 9月 30日

（報告先）
横浜市長

住所 東京都千代田区麴町五丁目1番地1

氏名 芙蓉総合リース株式会社
代表取締役社長 辻田 泰徳

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	芙蓉総合リース株式会社 代表取締役社長 辻田 泰徳				
事業者の主たる 事業所の所在地	東東京都千代田区麴町五丁目1番地1				
主たる事業の業種	大分類	K 不動産業、物品賃貸業			
	中分類	70 物品賃貸業			
該当する 事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量	6,670	kl	自動車の台数	台

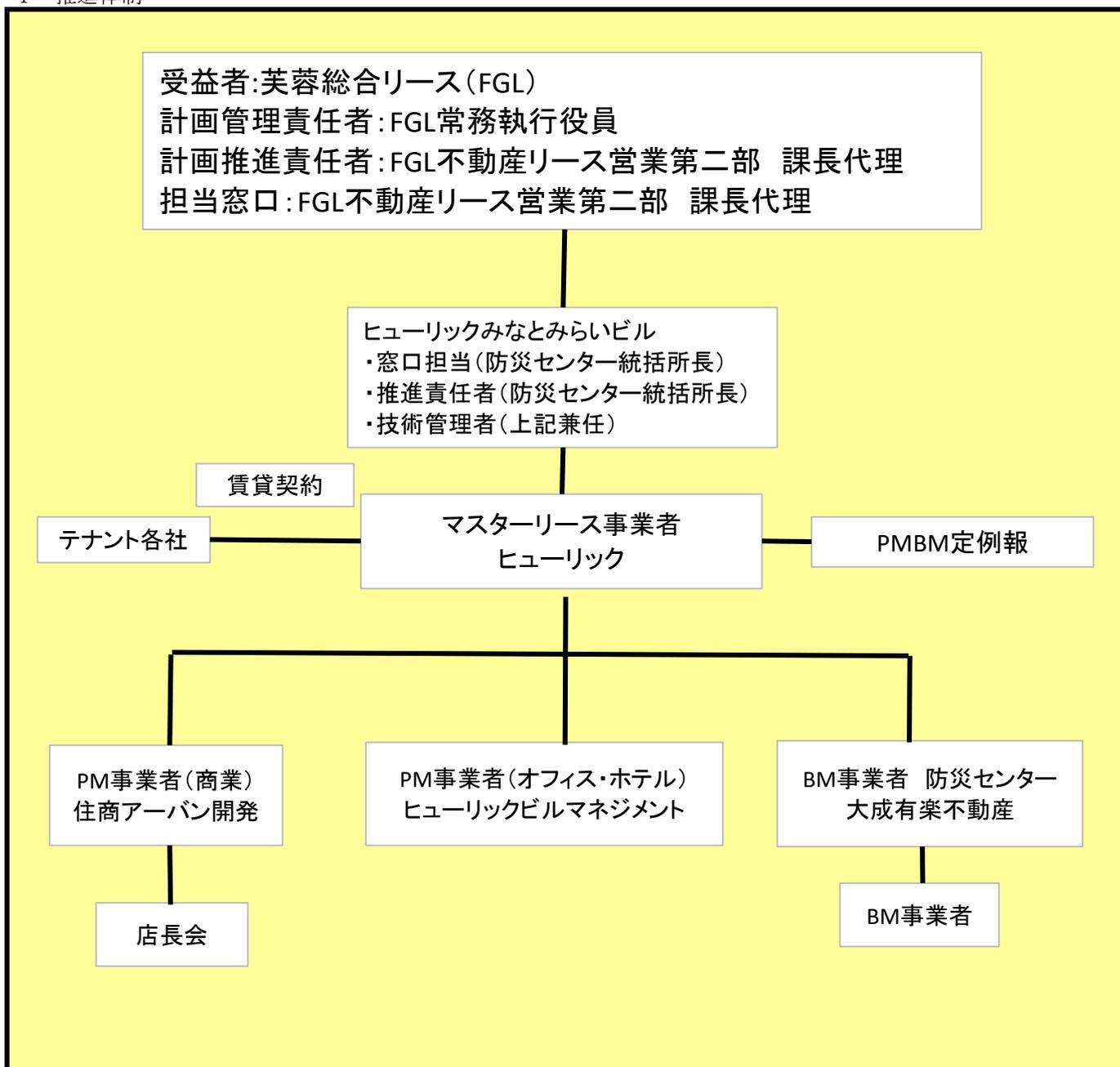
2 計画期間及び実施年度

計画期間	2017	年度～	2019	年度	実施年度	2019	年度
------	------	-----	------	----	------	------	----

3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

<p>[基本方針]</p> <p>エネルギーを効率的に使用する事により、温室効果ガスを抑制し、地球温暖化の進行を抑制する。</p> <p>[主要なエネルギー使用設備の更新等の検討]</p> <p>①更新の対象となる主要なエネルギー使用設備 特になし</p> <p>②上記①の設備を選択した理由 熱源は地域熱供給より冷水及び蒸気を供給から買入れ、空調設備についても築10年で更新は、特に設定していない</p> <p>③設備更新スケジュール 基本方針より設備更新は設定していないが、エネルギーの大半を占める空調等の一部整備を含む効率的な運用と一部（24時間稼働）照明設備のLED化</p>
--

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	
窓口で閲覧	閲覧場所	ヒューリックみなとみらい 防災センター
	所在地	横浜市中区桜木町1-1-7
	閲覧可能時間	09:30～18:00
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (2016年度)	基準排出量	11,885	t-CO ₂			基準原単位	0.11	t-CO ₂ / m ²
	調整後	11,736	t-CO ₂			目標原単位	0.11	t-CO ₂ / m ²
目標年度 (2019年度)	目標排出量	11,885	t-CO ₂	削減率	0.0 %	削減率	0.0 %	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	目標排出量は、商業テナント増の傾向にあたり排出量は基準年と同数値と考える、但し、照明・空調機器の定期的な点検実施、並びに機器運転時間 空調設定温度等を運営管理することによる機器の効率的運用を図り温室効果ガスの削減に努める							
事業者全体としての目標等								
第一年度 (2017年度)	排出量	11,991	t-CO ₂	削減率	▲ 0.9 %	排出原単位	0.12	t-CO ₂ / m ²
	調整後	11,560	t-CO ₂	削減率	1.5 %		削減率	▲ 9.1 %
目標等の達成状況及び説明	照明・空調機器の定期的な点検の実施、並びに機器運転時間及び空調設定温度等を運営管理することによる機器の効率的運用を図り温室効果ガス削減に努めたが、成果が得られなかった。							
第二年度 (2018年度)	排出量	12,438	t-CO ₂	削減率	▲ 4.7 %	排出原単位	0.12	t-CO ₂ / m ²
	調整後	11,797	t-CO ₂	削減率	▲ 0.5 %		削減率	▲ 9.1 %
目標等の達成状況及び説明	商業テナントの入れ替え工事や新規入居によりエネルギー使用量が増加したと考える。							
第三年度 (2019年度)	排出量	12,165	t-CO ₂	削減率	▲ 2.4 %	排出原単位	0.11	t-CO ₂ / m ²
	調整後	11,436	t-CO ₂	削減率	2.6 %		削減率	0.0 %
目標等の達成状況及び説明	商業大規模リニューアル工事により、稼働店舗が減りエネルギー使用量減。							
計画期間全体の排出状況に関する説明	目標排出量11885 tに対し、2019年11436 tの排出（調整後）。商業棟のリニューアルにて照明をLED化しており効果を期待。リニューアル工事による店舗閉鎖期間が生じていたことも要因。 なお、商業物件は映画館、飲食、物販に加え、ホテル棟がありエネルギー消費の多い施設となっている。							

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 （年度）	基準排出量		t-CO ₂			基準原単位		t-CO ₂ /	
	調整後		t-CO ₂			目標原単位		t-CO ₂ /	
目標年度 （年度）	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%		削減率	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方									
事業者全体としての目標等									
第一年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率		%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率		%			削減率
目標等の達成状況及び説明									
第二年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率		%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率		%			削減率
目標等の達成状況及び説明									
第三年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率		%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率		%			削減率
目標等の達成状況及び説明									
計画期間全体の排出状況に関する説明									

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)						
3,000k l 以上	1	11,877	1	11,983	1	12,430	1	12,156
1,500k l 以上 3,000k l 未満								
500k l 以上 1,500k l 未満								
500k l 未満	1	8	1	8	1	8	1	9
合計	2	11,885	2	11,991	2	12,438	2	12,165

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)						
普通貨物自動車								
小型貨物自動車								
大型バス								
マイクロバス								
乗用自動車								
合計								
低公害かつ低燃費な車の 導入割合(%)		%		%		%		%

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度					第二年度					第三年度								
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	
第1号及び第2号該当事業者	1	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	2/2	—	年度		実施済	2/2	—	年度		実施済	2/2	—	年度			
	2	主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	2/2	—	年度		実施済	2/2	—	年度		実施済	2/2	—	年度			
	3	機器管理台帳の整備	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	0/2	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	1/2	—	2020年度		根拠資料準備中	実施済	2/2	—	年度	共用部機器台帳作成
	4	照明設備の運用管理	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	0/2	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	1/2	—	2020年度		根拠資料準備中	実施済	2/2	—	年度	共用部スケジュール化
	5	エネルギー使用量の把握	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/1	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2020年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2020年度	毎月集計し定例会で報告
	6	各種図面の整備	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/1	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2020年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2020年度	PDF化
	7	外気導入量の適正管理	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/1	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2020年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2020年度	空気測定実施
	8	フィルター等の清掃	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/1	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2020年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2020年度	定期で交換実施
	9	ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/1	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2020年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2020年度	外庁長期及び熱源ポンプインバーター化
	10	変圧器の需要率管理、効率管理	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/1	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2020年度		根拠資料準備中	実施中	0/1	—	2022年度	大型リニューアル工事終了後毎月集計し確認
	11	室内温度の適正管理	事業所	実施中	実施中	0/2	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	0/2	—	2020年度		根拠資料準備中	実施中	0/2	—	2020年度	中央監視装置スケジュール管理及び調整
	12	地下駐車場の換気管理	事業所	実施中	実施中	0/2	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	1/2	—	2020年度		根拠資料準備中	実施済	2/2	—	年度	隔月点検実施
	13	照明設備の高効率化	事業所	実施中	実施中	0/2	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	1/2	—	2020年度		根拠資料準備中	実施中	1/2	—	2022年度	一部LEDに変更
	14	事務所機器の待機電力管理	事業所	実施中	実施中	0/2	—	2019年度		根拠資料準備中	実施中	1/2	—	2020年度		根拠資料準備中	実施中	1/2	—	2022年度	省電力機器検出中
	15	機器性能管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ		
	16	冷凍機の冷水出口温度管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ		
	17	燃焼設備の空気比管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ		
	18	排出ガス温度の管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし：熱供給から買い入れ		
	19	蒸気配管のバルブ等の保温	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし		
	20	工業炉表面の断熱強化	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし		
	21	コンプレッサの吐出圧の適正化	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし		
	22	コンプレッサの吸気管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし		

9の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度					第二年度					第三年度							
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況
第3号該当事業者	23	推進体制の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			
	24	自動車の適正な使用管理	事業者全体(市内分)		—	/	年度			—	/	年度			—	/	年度			
	25	エネルギー使用量等に関するデータの管理	事業者全体(市内分)		—	/	年度			—	/	年度			—	/	年度			
	26	エコドライブ推進体制の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			
	27	自動車の適正な維持管理	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

11 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1		年度		
2		年度		
3		年度		
4		年度		
5		年度		

12 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1	電気の使用	2019年度	横浜市内事業所	729	東京電力エナジーパートナー（株）
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

13 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	<ul style="list-style-type: none"> ・雑排水と雨水を処理し中水を作成。トイレ洗浄水や屋上植栽の散水に使用。 ・蓄熱槽の設置により空調使用熱量の負荷平準化 ・屋上緑化
計画期間内に実施する対策	<ul style="list-style-type: none"> ・雑排水と雨水を処理し中水を作成。トイレ洗浄水や屋上植栽の散水に使用。 ・蓄熱槽の設置により空調使用熱量の負荷平準化 ・屋上緑化
第一年度実績	上記対策の継続
第二年度実績	上記対策の継続
第三年度実績	上記対策の継続。

14 実施状況等に対する自己評価

商業施設リニューアルにあわせ照明設備を一部LED化（建物全体の0.5%） エスカレーター照明、デッキ部一部2019年実施。
